

平成26年3月24日

宗像市議会
議長 吉田 益美 様

予算第1特別委員会
委員長 神谷 建一

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を宗像市議会委員会条例第37条の規定により報告します。

記

第16号議案 平成25年度宗像市一般会計補正予算(第4号)について

歳入歳出それぞれ2億898万2千円を増額し、歳入歳出予算の総額を346億9,765万5千円とするものである。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

1 歳入の主なもの

(1) 「好循環実現のための経済対策」への対応

国の経済対策に関連する事業費を計上し、26年度に全額を繰り越して実施する。事業費の財源のうち、地方負担額(7億3,381万8千円)の一定割合が、「がんばる地域交付金」として26年度に交付される予定である。

(2) ふるさと寄附金

26年度に福岡県でスペシャルオリンピックス夏季全国大会が開

催予定で、その寄附金が増えている。今年度、基金に積み立てて、来年度、大会事務局へ補助金として交付予定である。

(3) 雨水処理負担金清算金

下水道事業会計に対する繰出金のうち、雨水処理施設にかかる繰出金について、地方公営企業会計制度の改正に伴い、26年度から繰出し基準に基づく繰出しとするため、過去の繰出し分をいったん清算するもの。

2 歳出の主なもの

(1) 国の経済対策により計上する事業

防災情報ステーション等整備事業費

緊急避難場所や指定避難所、市外からの来場者が多い道の駅などの施設に無線アクセス装置を整備するもの。

漁港整備事業費

現在改修中の鐘崎漁港の南護岸と岸壁の新設工事を前倒しして実施するもの。

小学校施設改修事業費

赤間西小学校、南郷小学校の大規模改造工事を前倒しして実施するもの。

中学校施設改修事業費

河東中学校エレベータ設置工事、玄海中学校体育館耐震化工事、自由ヶ丘中学校備蓄倉庫等設置工事、4中学校の武道場の天井補強工事を実施するもの。

(2) 定住化推進事業費

中古住宅購入支援補助金、中古住宅購入・新築解体補助金はいずれも申請件数が見込みよりも多かったため増額。賃貸住宅家賃補助金は、申請件数の増加と補助対象月の見直しにより増額。

(3) 東郷駅前広場整備事業費

25年度に予定していた用地交渉が難航しているため減額。

(4) 市民体育事業費

福津市と共同で海洋性スポーツ拠点施設の整備を予定していたが、宗像市内の用地が購入できず、福津市内に建設することとなったため用地購入費を減額し、負担金を増額。

(5) 体育施設整備事業費

旧玄海小学校跡地にグラウンドを整備する予定にしていたが、世界遺産に伴う景観の関係で事業内容を変更したため工事費を減額。

【審査結果】

委員会は全員賛成で原案のとおり可決した。

第23号議案 平成26年度宗像市一般会計暫定予算について

任期満了による宗像市長選挙が4月に行われることに伴い、歳入歳出予算の総額をそれぞれ113億3,628万4千円とする暫定予算である。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

1 暫定予算の編成基準

- (1) 期間は平成26年4月から7月までの4カ月間。
- (2) 政策的経費や投資的経費を除いた義務的経費の計上を原則とする。
- (3) 直接住民生活に影響がある経常的経費及び維持補修工事、工期の関係などで当初から予算化が必要な経費は例外的に計上する。

2 歳入

暫定期間内に見込まれる収入は基本的に全額計上。国庫補助事業など歳出予算に計上する事業については、特定財源として見込まれる国・県支出金、市債等を計上。地方交付税は、暫定予算では普通交付税のみを計上し、歳入歳出額を調整する額としている。

3 歳出

(1) 基本的に暫定期間内に発生する義務的経費、経常的経費を計上。

(2) 全額もしくは必要額を計上する投資的事業、新規事業の主なものアセットマネジメント策定事業費

25年度に作成した施設白書を受け、26年度に計画を策定する。工期の関係から暫定期間中に契約する必要があるため。

臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金

26年4月からの消費税の引き上げに対し、低所得者や子育て世帯に与える影響に配慮した全額国庫補助事業の給付金事業で、暫定期間中に事業を開始するため。

指定管理料

学童保育所管理運営費など、年間分をまとめて契約する必要があるため。

大井ダム再整備事業費

26年度は取水塔の補強工事を予定しており、測量設計委託と工事の一部を暫定期間中に着手するため。

学校施設改修事業費

小・中学校の施設改修事業で夏休みに工事をする必要があるため。

体育施設整備事業費

旧玄海小学校跡地に多目的広場を整備するもので、工期の関係から暫定期間中に契約する必要があるため。

【意見】

(反対意見)

・学童保育事業に関して、行政主体が後退していると感じる。新年度に向けて、これを正していきたいという観点で反対する。

【審査結果】

委員会は賛成多数で原案のとおり可決した。